

資料 1

「事前協議のあった計画の概要について」

○募集の概要及び応募の状況	・・・・・・・・	1
○協議書の抜粋		
・社会医療法人 平成記念病院	・・・・・・・・	9
・医療法人 A	・・・・・・・・	25

新しい病院の募集にかかる病床の整備計画の募集について

主な流れ

平成25年6月28日
県のHPに掲載すると共に、医師会、病院協会及び市町村に募集通知。



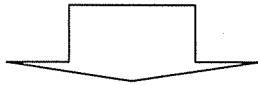
平成25年7月31日
参加申込書の提出期限



平成25年8月23日
事前協議書の提出期限



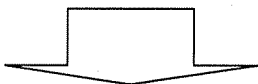
平成25年8月23日～平成25年9月4日
事前協議書の書類審査、ヒアリング審査、医師会、病院協会及び
関係市町村に意見照会(意見照会は8月12日～9月2日)。



県において病床配分(案)の作成



平成25年9月30日
病床配分案について県医療審議会に意見聴取



県において病床配分を決定



医療法に基づく病院開設増床等の許可申請手続

新しい病院の募集にかかる病床の整備計画募集要領

1. 目的

奈良県保健医療計画（平成25年4月策定）に定めた保健医療圏ごとの基準病床数に対して既存の一般病床・療養病床の病床数が下回る見込のある圏域（以下「病床不足予定圏域」という。）について、病床の整備計画（病院の開設・増床等）に関する協議を受け付け、奈良県保健医療計画の趣旨に沿った医療提供体制の整備促進を図るとともに、地域の実情に応じた効果的な病床運用を図ることを目的とする。

2. 対象とする計画

病床不足予定圏域において、次の（１）、（２）のいずれかに該当する計画について、事前協議を受け付ける。

- (1) 医療法第7条第1項に規定する病院の開設に関する計画
- (2) 医療法第7条第2項に規定する病院の病床数の増加又は病床の種別の変更に関する計画（結核病床又は感染症病床の病床数のみの増加の場合を除く。）

3. 対象とする圏域及び病床数（平成25年6月28日現在）

圏域の区分及び募集の対象となる一般病床・療養病床の数は下記のとおり。

医療圏	市町村	対象病床数
中和	大和高田市、橿原市、御所市、香芝市、葛城市、高取町、明日香村、広陵町	288床
合計		288床

4. 事前協議の受付方法等

事前協議書の提出を予定している者は、まず「（1）参加申込書」を提出すること

（1）参加申込書の提出

- ・受付期間：平成25年6月28日から平成25年7月31日（必着）まで
（受付時間：平日（県庁開庁日）の8:30～12:00及び13:00～16:45）
- ・受付方法：奈良県庁地域医療連携課に持参又は郵送
- ・別紙「欠格事由非該当申出書」に記載する欠格事由に該当する者からの協議は受け付けないものとする。
- ・提出書類：参加申込書 様式1及び様式2
欠格事由非該当申出書
法人の場合は、法人の登記事項証明書及び役員名簿

(2) 事前協議書の提出(参加申込書を提出したものに限り)

- ・受付期間：平成25年6月28日から平成25年8月23日(必着)まで
(受付時間：平日(県庁開庁日)の8:30~12:00及び13:00~16:45)
- ・受付方法：奈良県庁地域医療連携課に持参又は郵送
- ・提出書類：事前協議書 様式1-1及び様式2-1
添付書類(詳細は、別紙「記入要領及び提出書類等」のとおり)

5. 事前協議の審査について

事前協議書の記載内容の確認、事前協議提出者からの計画内容の聴取及び医学的な見地等から地域の医療関係団体及び関係市町村の意見聴取を行い、別紙「評価対象項目」に基づいて事前協議の計画内容を審査し、対象病床数の範囲内で病床の配分を行う。

6. 計画の受付に関する周知方法

県内の市町村、(一社)奈良県医師会及び(一社)奈良県病院協会への通知並びに奈良県ホームページへの掲載により、周知を行う。

7. 留意事項(事前協議計画内容の評価のポイント)

- ・救急医療体制が整備されている計画は、評価する。なお、病床の整備に伴い新たに年間1,000件以上の救急搬送の受入れが可能な体制の整備は必須条件とし、それを超える件数に応じて評価する。
- ・平成25年10月1日から診療を開始する場合は高く評価する。
- ・平成25年10月1日から診療を開始できない場合であっても、保険医療機関の指定取消処分を受けた医療機関の患者に対する医療を確保する計画は評価する。

8. その他

病床不足予定圏域における病床の整備計画の募集については、この要領に定めるもののほか、「病院の開設等に関する指導要綱」に従って行うものとする。

評価対象項目

評価対象項目	主な評価ポイント
①財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者の財務状況（過去の決算状況等） ・ 資金計画（資金調達の実現可能性） ・ 収支計画（見込患者数、借入金の返済計画を含む）
②用地の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増床等に必要用地の確保の見込み（実現可能性）
③計画実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年10月1日から診療を開始する場合は高く評価する。
④病床利用率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増床等を計画している病床の種別について、直近1年間の病床利用率が80%以上あるか。（ただし、一般病床及び療養病床は合わせて算出する。）
⑤保険医療機関指定取消処分を受けた病院の患者に対する医療の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険医療機関指定取消処分を受けた病院の患者に対する医療を確保する医療機関は評価する。 （特に平成25年10月1日から診療を開始できない場合は、本項目を重視する。）
⑥医療従事者の確保計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師、看護師及びその他医療従事者の確保に関する見込（実現可能性） ・ 保険医療機関指定取消処分を受けた病院の医師、看護師等の雇用を確保する医療機関は評価する。
⑦他の医療機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の医療機関との連携、役割分担
⑧医療圏内の医療資源配置のバランス（地域性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該地域における医療機関の配置状況から見た地域性（医療機関の立地バランス） ・ 香芝市、葛城市内に開設等を予定している計画は評価する。

評価対象項目	主な評価ポイント
⑨奈良県保健医療計画に定める施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医療計画に記載されている5疾病・5事業および在宅医療等に関する施策との整合性、必要性等を踏まえた政策医療を実施する医療機関は評価する。 ※5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神病） ※5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療） ・特に救急医療体制が整備されている医療機関は評価する。 ・<u>病床の整備に伴い、新たに年間1000件以上の救急搬送の受入が可能な体制の整備は必須条件とし、それを超える件数に応じて評価する。</u>
⑩その他（特記すべき医療機能等の有無）	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑨の他、地域で必要とされる医療機能や、特記すべき医療機能等がある場合は評価する。 ・医療法その他法令違反による処分の趣旨を損なう場合は評価を下げる。 ・法令遵守に関する取組みを行っている場合は、評価する。

事前協議書提出一覧

番号	開設者	計画 病床数	計画病院名称	開設予定日
1	社会医療法人 平成記念病院	47床	(仮称) 平成まほろば 病院	平成26年6月1日
2	医療法人 A	288床	(仮称) A病院	平成25年10月1日 (平成26年2月1日 平成27年7月1日)

※事前協議書提出順

事前協議のあった計画の概要(中和医療圏)

病院の名称	平成まほろば病院 (仮称) A 病院		
所在地	榑原市四分町 香芝市瓦口		
開設者	社会医療法人平成記念病院 医療法人 A		
種別	新規開設 増床 (療養病床47床) (288床(一般病床214床及び療養74床))		
計画の概要 (増床の趣旨)	<ul style="list-style-type: none"> ・東朋香芝病院が持つ回復期リハビリテーション病床の機能を引き継ぎ、患者受入れ体制を図る。 ・救急搬送は当該法人が持つ既存病院にて受入れを行う。 		
施設の概要 (増床にかかると部分)	鉄筋コンクリート造3階建 建築面積 2324.79㎡、延床面積 5847.18㎡		
開設時期(又は増床後の使用開始時期)	開設予定日:平成26年6月1日 工期(設計含む):8ヶ月		
診療科目	内科、リハビリテーション科		
病床数に係る計画	現行	計画	増床後
一般病床	0床	0床	0床
療養病床	69床	47床	116床
計	69床	47床	116床
増床する病床の内訳	療養病床47床(回復期リハビリテーション病床47床)		
医療従事者に係る計画	現行	計画	増床後
医師数(常勤換算)	-	4.6	4.6
看護師数()	-	17	17
准看護師数()	-	24	24
看護補助者数()	-	21	21
薬剤師数()	-	1.5	1.5
理学療法士数()	-	32	48
作業療法士数()	-	16	11
言語聴覚士数()	-	11	11
備考	東朋香芝病院を継続できない際は、既存保有医療施設で21床増床し、その後に、香芝市に267床を稼働予定。		

様式1-1(病院、一般診療所)

事前協議書

平成25年8月22日

奈良県知事 荒井正吾 殿

開設者の住所

(法人の場合は主たる事務所の所在地) 奈良県橿原市四条町827番地

開設者の氏名

社会医療法人平成記念病院

(法人の場合は名称及び代表者氏名) 理事長 青山信房

病院の開設等に関する指導要綱第4条第1項の規定に基づき、下記のとおり、事前協議を申し出ます。

病院の名称	平成まほろば病院				
病院の所在地	奈良県橿原市四分町 82 番地 1				
計画の内容	1 病院の開設又は診療所への病床の設置 ② 病院又は診療所の病床数の増加 3 病院の病床の種別の変更				
事業計画	別紙「事業計画書」のとおり				
連絡先	担当者	氏名	社会医療法人平成記念病院		
		電話番号	0744-29-3300	FAX	0744-29-3305
		E-mail			



事業計画書

(1)開設(増床)等の計画

病院	名称	平成まほろば病院			
	所在地	奈良県橿原市四分町 82 番地 1			
開設者	氏名(名称)	社会医療法人平成記念病院 理事長 青山 信房			
	住所(所在地)	奈良県橿原市四条町 827 番地			
管理者	氏名	鴻池 義純	生年月日		
	医籍登録番号		医籍登録日		
開設又は増床等の趣旨		(別紙の通り)			
開設予定 (増床後の使用予定日)		平成 26 年 6 月 1 日			
診療科目		内科、リハビリテーション科 (増床に伴い新設する科目:)			
病床数		既存(許可) 病床数	計画(新規開設) 病床数	計	病床利用率 (平成 年 月 ~ 年 月)
	一般病床	0 床	0 床	0 床	%
	療養病床	69 床	47 床	116 床	%
	精神病床	0 床	0 床	0 床	%
	感染症病床	0 床	0 床	0 床	%
	結核病床	0 床	0 床	0 床	%
	計	69 床	47 床	116 床	%

(2)設置(増床)する病床の内訳等

療養病床 47床 (うち、回復期リハビリテーション病棟 47床)

(3)敷地及び建物の計画

		既 存	新 規	計
敷地の状況	面積	3984.87 m ²	m ²	3984.87 m ²
	所有の状況	自己所有・借地	自己所有・借地	
建物の建設計画 (増床の規模等)	建物の構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建 (現在建築中)		
	建物の面積	建築面積 2324.79 m ² ・ 延面積 5847.18 m ²		
	基本設計	- 月	実施設計	- 月
	工事期間		8ヶ月	

(4)資金に関する計画

ア 事業費 (単位:千円)

建築費	土地購入費	医療機器 購入費	運転資金		計
0	0	30,000			30,000

イ 財源 (単位:千円)

自己資金	借入金	寄附金	リース		計
30,000					30,000

(5)医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	現在の人員			確保予定の人員			確保の計画
	常勤	非常勤		常勤	非常勤		
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算	
医師	29	60	8.6	1	8	1.6	平成記念病院からの転籍 奈良医大の関係医局より派遣 公募による確保
看護師	179	47	27	6	0	0	平成記念病院からの転籍 関係教育機関卒業予定者 奨学生契約者、縁故・公募 ハローワークからの紹介
准看護師	34	7	5.0	16	0	0	平成記念病院からの転籍 関係教育機関卒業予定者 ハローワーク・公募
看護補助者	43	14	14	16	1	1	同 上
薬剤師	11	0	0	1	1	0.5	同 上
理学療法士	74	4	1	28	0	0	同 上
作業療法士	20	0	0	14	0	0	同 上
言語聴覚士	14	0	0	10	0	0	同 上
診療放射線技師	11	0	0	0	0	0	同 上
臨床検査技師	10	2	1.5	0	0	0	同 上
管理栄養士	3	0	0	0	0	0	同 上
その他	58	4	1.4	11	0	0	同 上
計	486	138	58.5	103	10	3.1	

※非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入してください。

(5) 医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	現在の人員(開院時確保要員)			確保予定の人員			確保の計画
	常勤	非常勤		常勤	非常勤		
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算	
医師	3	5	1		3	0.6	平成記念病院からの転籍 奈良医大の関係医局より派遣 公募による確保
看護師	10	2	1	6			平成記念病院からの転籍 関係教育機関卒業予定者 奨学生契約者、縁故・公募 ハローワークからの紹介
准看護師	14	4	2	8			平成記念病院からの転籍 関係教育機関卒業予定者 ハローワーク・公募
看護補助者	12	1	1	8			同 上
薬剤師	1	1	0.5				同 上
理学療法士	18			14			同 上
作業療法士	10			6			同 上
言語聴覚士	7			4			同 上
診療放射線技師	1	1	0.5				同 上
臨床検査技師	1	1	0.5				同 上
管理栄養士	1						同 上
その他	10			3			同 上
計	88	15	6.5	49	3	0.6	

※非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入してください。

(6)開設者が他の病院、診療所を開設している場合のそれらの病院等の概要

名 称	所在地	奈良県橿原市四条町827番地				
平成記念病院	管 理 者	青山 信房 (医籍登録年月日: .				
	病 床 数	300 床	病床利用率	94%		
	診療科目	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・外科・整形外科・脳神経外科・ リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科				
	医療従事者	医師	常 勤	29 名	・ 非常勤	60 名
		看護師	常 勤	179 名	・ 非常勤	47 名
		准看護師	常 勤	34 名	・ 非常勤	7 名
		看護補助者	常 勤	43 名	・ 非常勤	14 名
		薬剤師	常 勤	11 名	・ 非常勤	0 名
		理学療法士	常 勤	74 名	・ 非常勤	4 名
		作業療法士	常 勤	20 名	・ 非常勤	0 名
		言語聴覚士	常 勤	14 名	・ 非常勤	0 名
		診療放射線技師	常 勤	11 名	・ 非常勤	0 名
		臨床検査技師	常 勤	10 名	・ 非常勤	2 名
		管理栄養士	常 勤	3 名	・ 非常勤	0 名
		歯科衛生士	常 勤	6 名	・ 非常勤	1 名
臨床工学技士		常 勤	1 名	・ 非常勤	0 名	
その他 (事務等)		常 勤	51 名	・ 非常勤	3 名	
合 計	常 勤	486 名	・ 非常勤	138 名		

平成25年8月22日

増床の趣旨

社会医療法人平成記念病院
理事長 青山信房

病院開設当初より現在に至るまで、一貫して地域に住む人々にとって必要とされる医療は何かを常に求め続け、高度化、複雑化する医療に対しても常に先進的な医療を実践するため、先進的な高度医療機器を導入し、早期の診断と治療を行い、地域の救急医療に対して積極的に取り組んで参りました。

救急医療への取り組みは、平成6年5月より樺原市二次救急輪番病院として参加し、樺原市を中心とした周辺地域において発生する救急患者の受入れを積極的に行い、平成25年4月に救急告示病院として更に広域的な救急受入れ体制をとっています。

救急患者の受入れは増加し、最近（平成24年7月～平成25年6月までの直近1年間）では、救急患者の受入数5,408人、うち救急自動車（救急車）搬送件数1,599件（うち、休日・夜間の救急自動車（救急車）搬送件数が年間939件）となり、前年同様の救急受入れ実績となっています。

施設整備において現在、平成記念病院の増改築を今年9月より開始し、一般外来及び救急外来診療の拡充を行い、今後ますます増大する救急患者の受入れに対応する予定です。

また、急性期医療と共に早期回復には早い段階でのリハビリが必要で、回復期リハビリテーションに力を注ぎ、120名のリハビリ職員が365日毎日対応し、早期リハビリや集中的リハビリで身体機能回復をはかっています。

奈良県中和医療圏域にある平成記念病院は、奈良県立医科大学付属病院とも隣接し、医大病院本来の役割・機能より、急性期後の患者受入れをできる限り行う必要があります。また奈良県中和医療圏域において発生する二次救急患者の受入れと急性期後の回復期リハビリを必要とする患者の受入れも必要です。しかし現在の平成記念病院における許可病床（許可病床300床、うち急性期180床、回復期リハビリテーション病棟120床）では、常に満床に近い状態にあり、新しい病床が必要となっています。

このような状況の中、平成24年4月に療養病床69床の病床配分を受けさせて頂きました。

申請当時は中和医療圏基準病床における不足病床数が少なく、120床程の新病床を必要としていましたが、現状を少しでも改善するために、新病院建設を行なっています。

この度、東朋香芝病院における医療の提供が厳しい状況を受け、奈良県中和医療圏域における医療の崩壊を絶対に起こすことの無いよう、香芝市周辺地域における救急医療、地域医

療を十分に担い、住民が安心して暮らせるよう、出来れば増床を行いたいと考えています。

現在の東朋香芝病院は病床数288床の中、一般病棟94床、医療療養病棟74床、回復期リハビリテーション病棟60床、障害者施設等60床で運営され、救急搬送の受け入れ件数は年間約2,200人と多くの実績が報告されています。

ただ、このような救急医療、地域医療を担ってきた背景には、医師、看護師など医療従事者のと努力と人員不足などによる過重な労働環境があったのではと推察されます。

従来より、東朋香芝病院が行ってきた医療の提供を、すぐさま引き継ぎ、平成25年10月1日より同様の実績を担っていくことは医師の確保並びに看護師を始めとする医療従事者の確保と、それぞれが持つ一定以上の医療技術水準の確保面から考えた場合、現在の施設を利用しても現実的に無理があると考えます。

現在の医療現場では、救急医療を行うためには、急性期一般病床と共に亜急性期、維持期、回復期、慢性期におけるそれぞれの医療提供と、高齢者には介護サービスの提供が連携して協力し合うことが必要で、医療から介護までのトータルな体制が整って初めて、救急医療を始めとした全ての医療提供が円滑に推進することができると考えています。

救急医療の提供につきましては、救急発生地域近くに医療機関が必要であり、香芝市周辺における現在の救急発生件数と、東朋香芝病院に勤務される医療従事者の現状を考えた場合、東朋香芝病院が持つ288床の病床数を、ある程度一般病床に集約し、当面、急性期一般病床として100床規模の病床として当法人が運営出来るならば、香芝市とその周辺地域にかけます良質な医療の提供を図れるものと考えています。

ただ、現在の医療従事者の雇用と建物・医療設備の使用については、当法人でまだ具体的に進められるものには至らず期間を要するため、この度の公募に際しては香芝市における病床の事業計画は差し控え、近く現実的な計画として、香芝市周辺の急性期医療を行うためにも必要であり当法人がリハビリテーション医療として従来からも実践してきている回復期リハビリテーション医療における増床を行い、周辺医療機関と連携して救急医療に取り組む考えです。

急性期医療を終えた患者の治療とリハビリを行うため、現在、東朋香芝病院が持つ回復期リハビリテーション病棟60床の機能を当法人が引き継ぎ、橿原市において開設する「平成まほろば病院」を増床し、患者受入れ体制を図りたいと考えています。

香芝市と橿原市は中和幹線道路も開通し奈良県中和圏域内においても移動時間が短く、葛城市からも道路整備が行われ15分程度で移動でき、亜急性期、回復期における医療の提供は全く問題なく行え、香芝市を中心とした救急医療の維持、整備を図れるものと考えています。

当法人の基幹病院である平成記念病院においては120床の回復期リハビリテーション病棟を持ち、120名のセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）による早期リハビリと365日年中無休のリハビリテーション提供並びに新しいリハビリ技術を用いた訓練をより積極的に推進し、発症前にできる限り近い状態へ、より早期に身体状態の回復を

図っています。

超早期的な回復期リハビリを行うことで、急性期一般病床からの転床もスムーズに行え、当法人が持つ既存病院においても年間1,000件以上の新規の救急搬送の受入れ増を行っていきます。

この度、新しく開設する「平成まほろば病院」は、平成記念病院と同様に、急性期を終えた患者に対し、早期かつ集中的に高い技術をもって、できる限り早期に身体状態を回復し、在宅復帰を図って参りますが、今回の増床計画によって平成記念病院一般病床からの転床患者数を増やし、更に救急搬送の受入れ患者数を増やしていきます。

奈良県中和医療圏域において発生した救急患者の治療とリハビリは、同じ周辺地域において、それぞれが持つ専門性の高い医療提供を行い、お互いがカバーし連携し合いながら患者の早期回復を図っていきたいと考えています。

東朋香芝病院が今後、医療の提供を継続できない状態となる場合においては、入院中の患者様への医療提供を継続するため、同じ医療圏域にある当法人の病院として、できる限りの患者受入れに協力したいと考えています。

しかし香芝地域での医療を考えた場合は100床の急性期病院として、現在の東朋香芝病院を縮小し、新たな医療体制にし運営していくことが必要だと思います。

この為には現在、東朋香芝病院に勤務されている職員の方々にはできる限り残って頂き、中和医療圏における医療の提供に必要な人員の確保を行いたいと考えます。

何卒、ご理解のうえご検討賜りますようお願い申し上げます。

採用実績・採用状況

平成25年8月20日現在

	平成26年(予定)	平成25年	平成24年	平成23年
看護師	19	29	19	19
PT/OT/ST	2	16	20	18

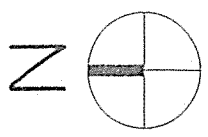
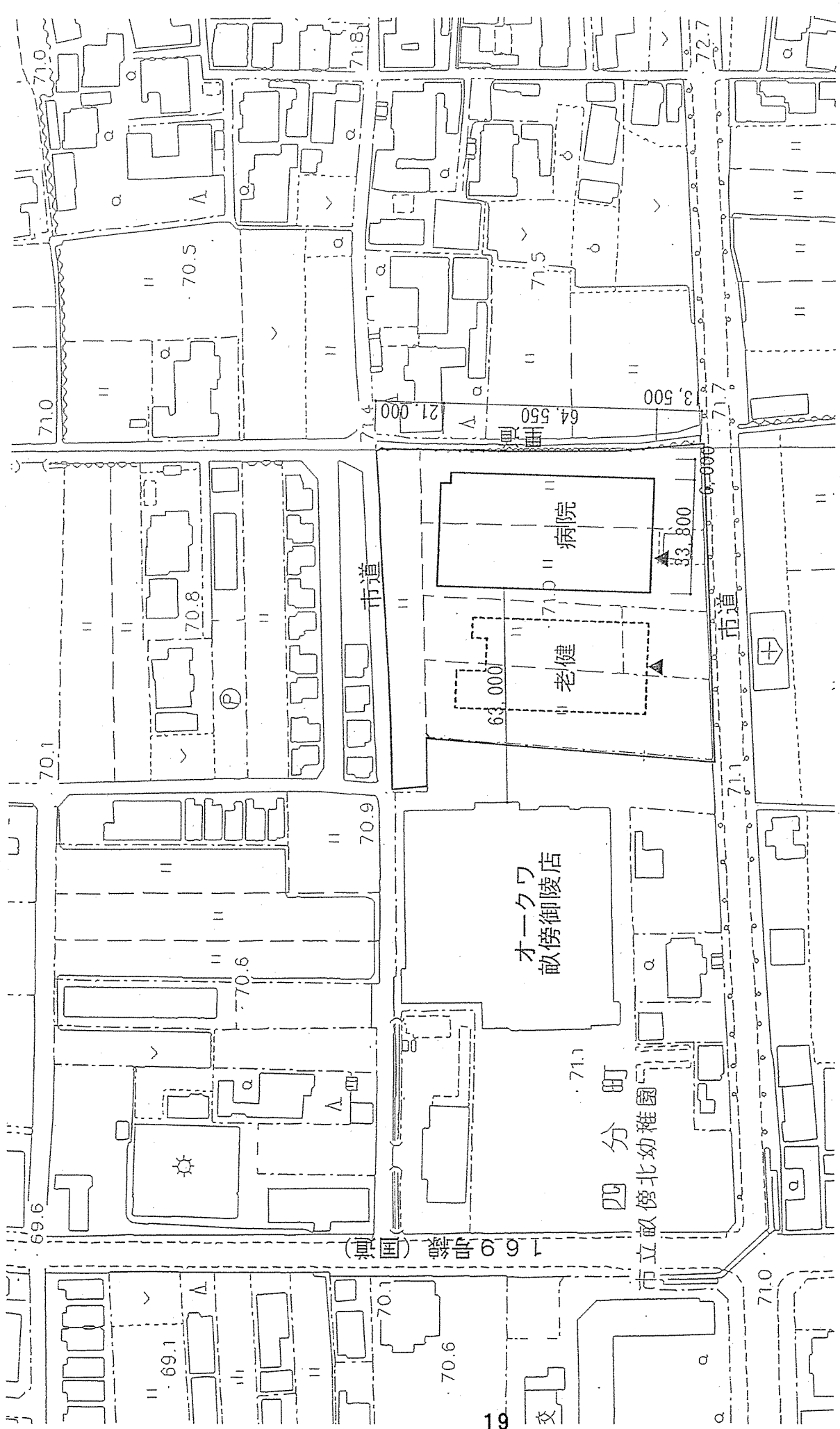
※4月1日付け採用者(中途入職者除く)

医師の採用については平成25年7月に内科1名を採用しており、また現在も神経内科・脳神経外科・整形外科・外科の医師6～7名と交渉中である。

看護師については現在も十分に配置しており、また、来年4月入職者もすでに19名採用が決定しております。

PT/OT/STについては現在も120名の職員がおり、来年4月入職者も20名の採用を予定しております。

他の職種についても平成記念病院からの異動や新たに採用を予定しております。



附近見取図

169号線(国道)

四分町

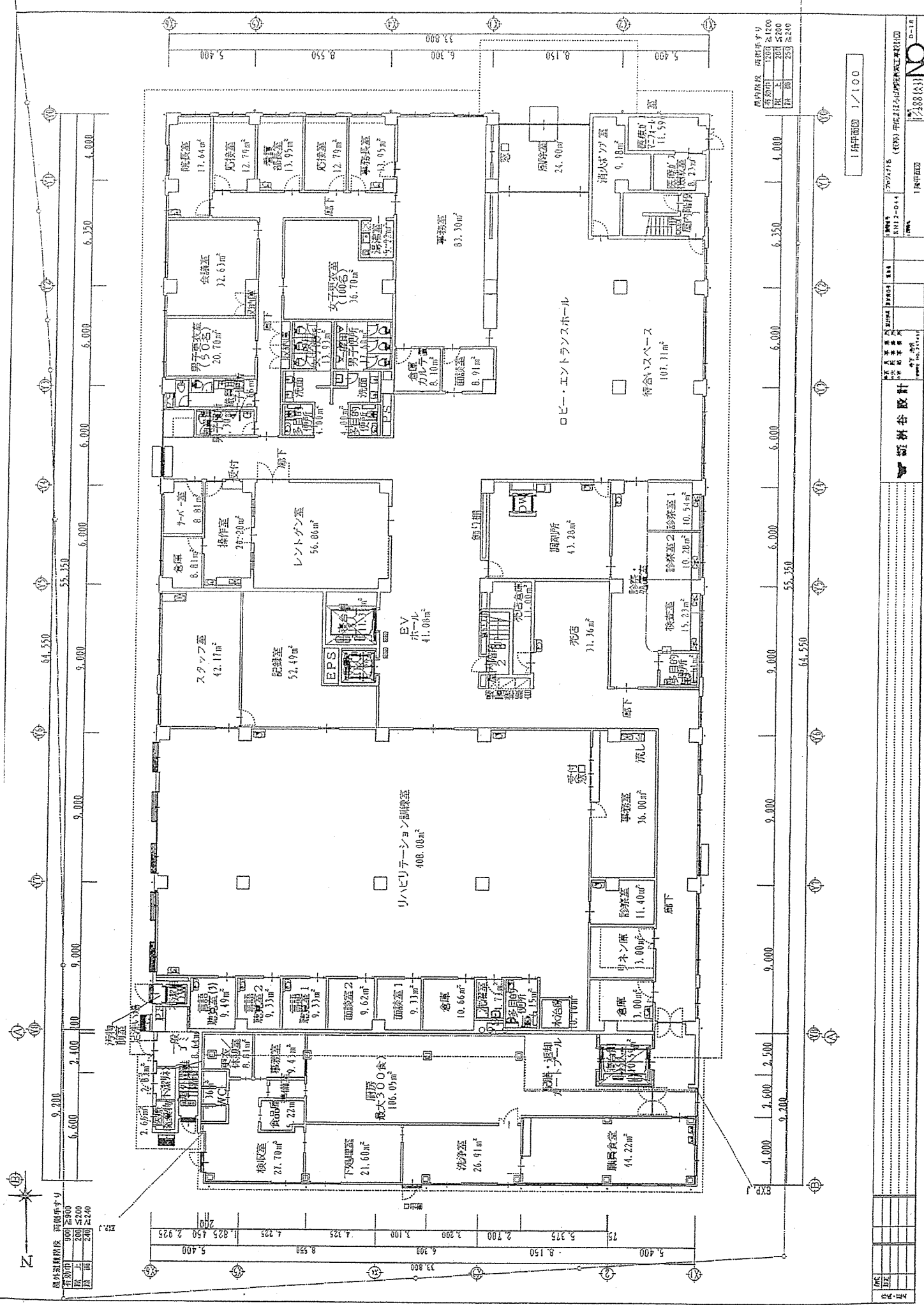
オークワ
畝傍御陵店

老健

病院

市道

市道



高野建設 建設手すり	2,100
床	2,200
床	2,200
床	2,240

1/100

設計	監理	構造	設備	電気	空調	衛生	消防	その他
高野建設	高野建設	高野建設	高野建設	高野建設	高野建設	高野建設	高野建設	高野建設
〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001	〒100-0001
TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX	TEL: 03-XXXX-XXXX

様式 1 - 1 (病院)

事前協議書

平成 25 年 8 月 23 日

奈良県知事 殿

開設者の住所
(法人の場合は主たる事務所の所在地)

開設者の氏名
(法人の場合は名称及び代表者氏名)

病院の開設等に関する指導要綱第 4 条第 1 項の規定に基づき、下記のとおり、事前協議を申し出ます。

病院の名称	(仮称) 病院		
病院の所在地	奈良県香芝市瓦口 211 番地 1 病院で 21 床の増床をさせていただき、現在の東朋香芝病院の救急機能をできる限り維持させていただく予定		
計画の内容	<input type="checkbox"/> 1 病院の開設 <input type="checkbox"/> 2 病院の病床数の増加 <input type="checkbox"/> 3 病院の病床の種別の変更		
事業計画	別紙「事業計画書」のとおり		
連絡先	担当者	氏名	
		電話番号	FAX
		E-mail	



事業計画書

(1) 開設(増床)等の計画

病院	名称	(仮称) 病院			
	所在地	継続の場合 奈良県香芝市瓦口 211 番地 1 新設の場合 (仮救急) 増床部分は未定			
開設者	氏名(名称)				
	住所(所在地)				
管理者	氏名		生年月日		
	医籍登録番号		医籍登録日		
開設又は増床等の趣旨		中和医療圏において地域密着型医療機関として また、香芝市の基幹病院として 24 時間 365 日 救急医療を軸に取り組み、年間 1,000 台以上の 救急車の受入を致します。 また、病診連携、病病連携を密にし地域の皆様に 喜んで頂けるよう取り組んで参ります。			
開設予定 (増床後の使用予定日)		現行病院を継続の場合 平成 25 年 10 月 1 日 新設の場合 病院 21 床(救急対応) 平成 26 年 2 月 1 日予定 病院 267 床 平成 27 年 7 月 1 日予定			
診療科目		脳神経外科・内科・外科・消化器外科・循環器内科 整形外科・形成外科・皮膚科・リハビリテーション科 (増床に伴い新設する科目：)			
病床数		既存(許可) 病床数	計画(増床) 病床数	計	病床利用率 (平成 年 月 ~ 年 月)
	一般病床	床	214 床	214 床	%
	療養病床	床	74 床	74 床	%
	精神病床	床	床	床	%
	感染症病床	床	床	床	%
	結核病床	床	床	床	%
	計	床	288 床	288 床	%

(2) 設置(増床)する病床の内訳等

東朋香芝病院の現行病床(一般病床・214床、療養病床74床)を継続運営いたします。

東朋香芝病院を継続できない際には、病院の増床申請の許可後、約4ヶ月から5ヶ月で21床の増床計画に着手し21床を平成26年2月には稼働したいと考えております。

その後において香芝市内に土地を求めて、病院(267床)を稼働させて行く予定であります。

(3) 敷地及び建物の計画

		継続の場合	新規の場合	計
敷地の状況	面積	5,699.29 m ²	未定 m ²	5,699.29 m ²
	所有の状況	自己所有 もしくは 借地	自己所有・借地	
建物の建設計画 (増床の規模等)	建物の構造	継続の場合 鉄金コンクリート陸屋根4階建他		
	建物の面積	建築面 3,127.86 m ² ・ 延面積 9,965.82 m ²		
	基本設計	ヶ月	実施設計	ヶ月
	工事期間	ヶ月		

(4) 資金に関する計画

ア 事業費

(単位：千円)

建築費	土地購入費	医療機器購入費	建物等購入	計
	400,000	200,000	900,000	1,500,000

イ 財源

(単位：千円)

自己資金	借入金	寄附金	計
500,000	1,000,000		1,500,000

(5) 医療従事者の確保に関する計画

医療従事者	東朋香芝病院より 引継ぎ予定の人員			確保予定の人員			確保の計画
	常勤	非常勤		常勤	非常勤		
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算	
医師 脳外科 循環器 内科	6 (3) (1) (2)	30	6	4	10	3	常勤医師については より異動 非常勤医師は求人により 新に募集
看護師	60	15	7	30	10	4	常勤については で 契約中の奨学金学生より 30名を充当 非常勤は求人により新に 募集
准看護師	7	15	8	8	3	1	求人により新に募集
看護補助者	5	0	0	8	5	2	求人により新に募集
薬剤師	2	0	0	1	1	0.5	より異動
検査技師	3	0	0	1	0	0	求人により新に募集
放射線技師	6	0	0	0	0	0	
理学療法士 作業療法士	30	0	0	0	0	0	
管理栄養士	3	0	0	0	0	0	
臨床工学技士	1	0	0	0	0	0	
その他	17	0	0	9	2	1	求人により新に募集
計	140	60	21	61	31	11.5	

※ 非常勤職員については、勤務時間に応じて常勤人数に換算した数も記入して下さい。

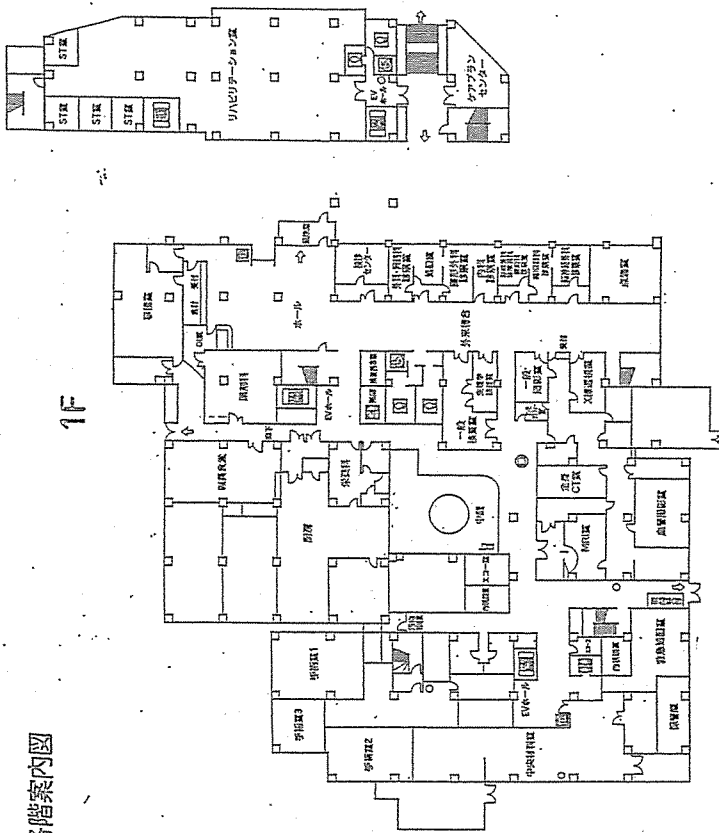
(4) 開設者が他の病院、診療所を開設している場合のそれらの病院等の概要

名 称	所在地				
	管理者	(医籍登録		登録番号	
	病床数	床	病床利用率	%	
	診療科目				
医療従事者	医師	常 勤	名・非常勤	名	
	看護師	常 勤	名・非常勤	名	
	准看護師	常 勤	名・非常勤	名	
	薬剤師	常 勤	名・非常勤	名	
	検査技師	常 勤	名・非常勤	名	
	その他	常 勤	名・非常勤	名	
名 称	所在地				
名 称	管理者	(医籍登録		登録番号	
	病床数	床	病床利用率	%	
	診療科目				
	医療従事者	医師	常 勤	名・非常勤	名
看護師		常 勤	名・非常勤	名	
准看護師		常 勤	名・非常勤	名	
薬剤師		常 勤	名・非常勤	名	
検査技師		常 勤	名・非常勤	名	
その他		常 勤	名・非常勤	名	
名 称	所在地				
名 称	管理者	(医籍登録年月日・番号)			
	病床数	床	病床利用率	%	
	診療科目				
	医療従事者	医師	常 勤	名・非常勤	名
看護師		常 勤	名・非常勤	名	
准看護師		常 勤	名・非常勤	名	
薬剤師		常 勤	名・非常勤	名	
検査技師		常 勤	名・非常勤	名	
その他		常 勤	名・非常勤	名	

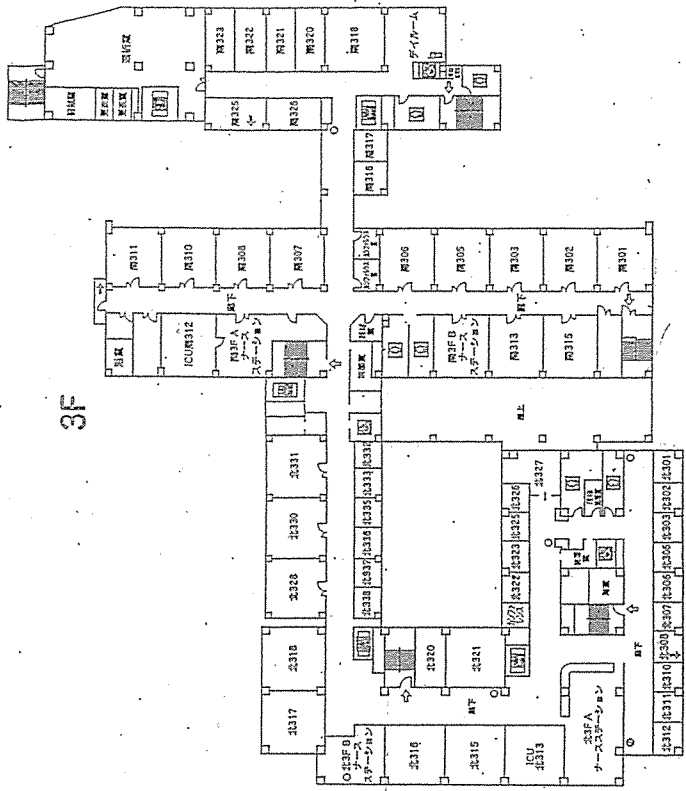
人員確保の計画

医療従事者	具体的な方策
医師	常勤医師についてはより異動 非常勤医師は求人により新に募集
看護師	常勤についてはで契約中の奨学金学生より30名を充当 非常勤は求人により新に募集
准看護師	求人により新に募集
看護補助者	求人により新に募集
薬剤師	より異動
検査技師	求人により新に募集
放射線技師	
理学療法士 作業療法士	
管理栄養士	
臨床工学技士	
その他	求人により新に募集

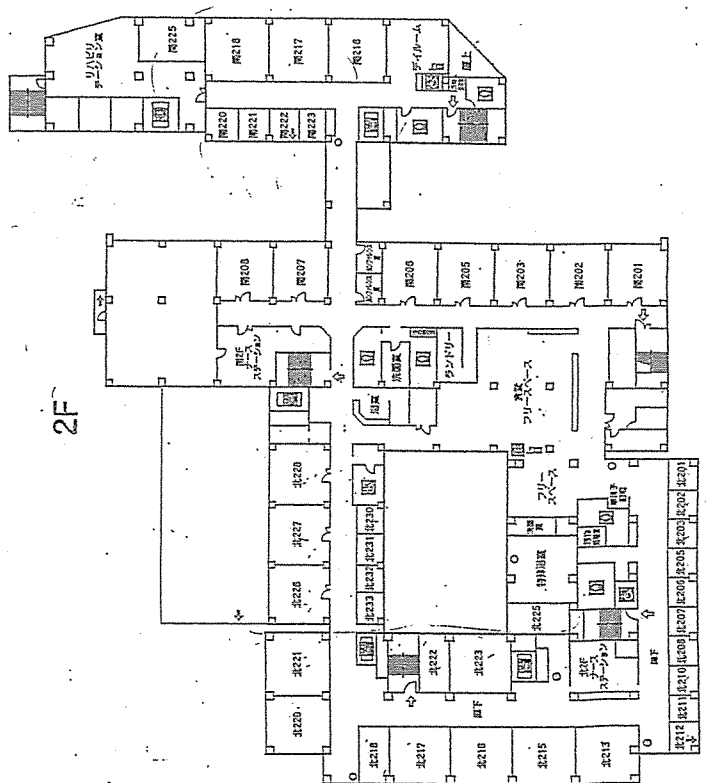
1F



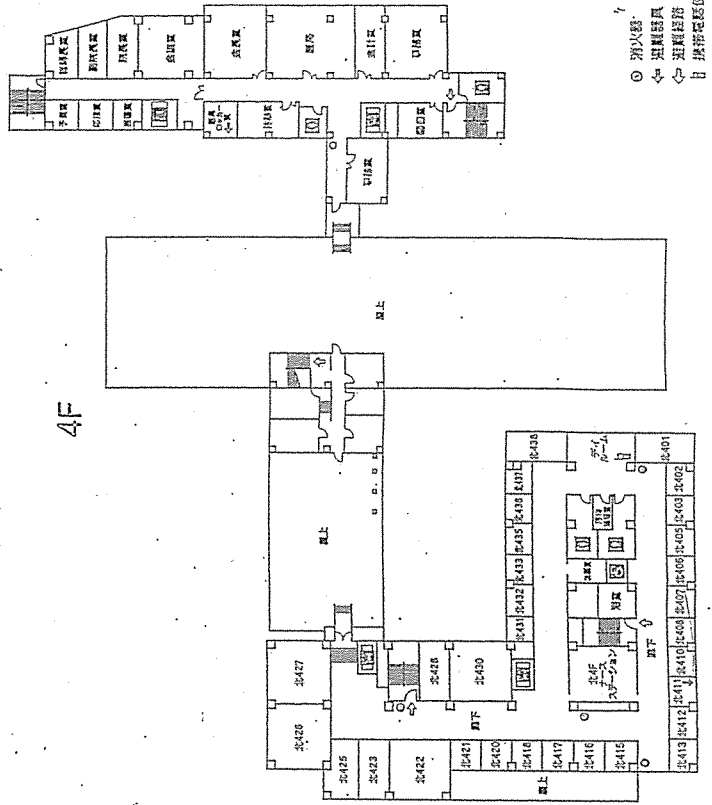
3F



2F



4F



◎ 消火器
 ◀ 避難経路
 ◀ 避難経路
 ◀ 非常電話使用可